

PSL Classic PSL One

PORTABLE SLIT LAMP

取扱説明書



Keeler
– A world without vision loss –

目次

1. 使用上の注意	3
2. 安全性	4
2.1 光毒性	4
2.2 警告および注意	4
2.3 禁止事項	5
3. 清掃および消毒方法	6
4. 制御部および部品の名称	6
5. 取扱説明書	8
5.1 電源とベースユニットの準備	8
5.2 携帯型スリットランプの使用前の準備	8
5.3 患者の準備	9
6. 問題の解決方法	10
7. 定期メンテナンス	10
7.1 LEDの変更	10
7.2 機器の損傷や汚れの定期点検	11
8. 製品保証	11
9. 仕様および電気定格	11
9.1 電磁波の放射	12
9.2 電磁波イミュニティ	12
9.3 推奨安全距離	14
9.4 技術仕様	15
10. 付属品とスペア	17
11. 梱包および廃棄に関する情報	17

	使用説明書を参照		一般的な警告記号
	製造年月日		警告:電気
	製造元所在地		警告:足元注意
	製造国		警告:非電離放射線
	廃電気電子機器 (WEEE) リサイクル		警告:光放射
	この面を上		警告:高温面
	水濡禁止		欧州規格適合
	精密機器		B形装着部
	パッケージが破損している場合は使用禁止		クラス II 機器
	温度制限		気圧制限
	欧州共同体での正式代表者		湿度制限
	使用期限		シリアル番号
	カタログ番号		医療機器
	翻訳		

KellerのPortable Slit Lampは、医療機器指令 93/42/EEC、EU 医療機器規則 Regulation (EU) 2017/745、および ISO 13485医療機器品質マネジメントシステムに準拠して設計および製造されています。

分類： CE: クラス I

FDA: クラス II

本マニュアルに記載されている情報の全部または一部を、製造者の書面による事前承認なしに複製することはできません。製品の継続的な開発の一環として、製造者は本文書に記載されている仕様やその他の情報を予告なく変更する権利を有します。

この使用説明書は、Keeler UK および Keeler USA のウェブサイトでもご覧いただけます。

Copyright © Keeler Limited 2021. Published in the UK 2021.

1. 使用上の注意

本機器は、適切な訓練を受け、認可を受けた医療従事者のみが使用するものです。



注意:本機器の販売は、連邦法に従い、医師または医師の指示による場合に制限されています。

機器の使用目的・用途

Keeler Portable Slit Lampは、ヒトの目の前方構造すなわち前眼部、ならびに後眼部の検査を容易にするものです。これには眼瞼、強膜、結膜、虹彩、天然水晶体、角膜などが含まれます。PSL Classicでは、PSL Oneのみに搭載されている10倍の固定倍率に加え、16倍の倍率が設定されています。

機器の概要

Keeler Portable Slit Lamp は、低電圧（12V）電源を使用した充電式の携帯型照明バイオマイクロスコープシステムと、デスクに設置するベースチャージャーユニットで構成されています。

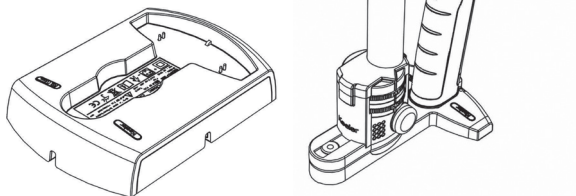
手持ちのユニットには、照明システムを動かすためのリチウムイオン充電池が内蔵されています。照明システムと固視標は、グリップまたはハンドルの前面にあるダブルクリックトリガーで作動します。光量を増減させるには、アイピースの下、グリップ・ハンドルの後部にある加減抵抗器を使用します。

PSL Classic

10倍と16倍の倍率の光学系は、調節可能な接眼レンズの下にあるフリップレバーで操作します。

PSL One

PSL Oneは10倍固定式の拡大鏡システムです。



2. 安全性

2.1 光毒性



注意:本機器の照射光には、潜在的危険性があります。露光時間が長いほど、眼損傷のリスクが高くなります。最大限の強度で動作させた場合、LEDの場合は13分後、電球の場合は44分後に、この機器からの光への曝露が安全ガイドラインを超えることになります。



スリットランプで急性の光線障害は確認されていませんが、患者の網膜に到達する光の強さは、各診断に必要な最小限にとどめることを推奨します。特にリスクが高いのは、子供、無水晶体眼の者、眼の症状がある者です。可視光線を照射する同様の機器に、網膜を 24 時間以内に露光した場合にも、リスクが高まる可能性があります。特に、事前に網膜をフラッシュ撮影していた場合がこれに該当します。

Keeler社 は、要望に応じて、機器に関連したスペクトル出力を示すグラフを使用者に提供するものとします。

2.2 警告および注意

当社製機器の正常かつ安全な作動は、機器およびその付属品がKeeler製である場合にのみ保証されます。当社製ではない付属品を使用する場合、本機器の電磁波（エミッション）増加や、電磁耐性（イミュニティ）の低下につながり、正しく作動しないことがあります。

機器を安全に使用するために、以下の注意事項を遵守してください。



警告

- 製品に目視できる損傷がある場合は、絶対に使用しないでください。また、損傷や誤用の兆候がないか定期的に点検してください。
- 製品の使用前に、輸送、保管時に生じた損傷等の有無を確認してください。
- 可燃性のガスまたは液体のある場所や、高酸素濃度環境では使用しないでください。
- 本機器の販売は、米国連邦法に従い、医師または医師の指示による場合に制限されています。
- 本機器は、適切な訓練を受け、認可を受けた医療従事者のみが使用するものです。
- 本製品を液体に浸漬しないでください。
- 機器の修理や修正は、必ず製造者のテクニカルサービスセンターの専門技術者、または製造者による訓練を受けた正式な担当者が行うようにしてください。正規に行われなかった修理に起因する損失および損害に対して、製造者は一切の責任を負いません。さらに、そのような行為が行われた場合は、製品の保証が無効になります。

- 電源スイッチと主電源プラグは、機器を主電源から分離するためのものです。いつでも電源スイッチと主電源プラグの両方へ手が届くよう徹底してください。
- 電源スイッチを押したり、コンセントからプラグを抜いたりするのが困難な位置に機器を設置しないでください。



- 電源コードは、使用者がつかまざったり怪我をしったりしないよう、安全につないでください。



- 機器や架台部を清掃する前に、必ず電源コードを外してください。



- 使用中の LED は高温になることがあるので、冷めるまで待つてから取り扱うようにしてください。



- 推奨最大露光時間を超えないようにしてください。

- 誤って落下するなどして機器が衝撃を受けた場合、または光学系や照明系が破損した場合は、修理のため製造者に返送する必要があります。
- LED を取り外した後、スリットランプの LED 電気接点と患者を同時に触らないでください。
- 機器の所有者は、正しい使用について担当者を訓練する責任があります。
- 機器や設置台は、必ず水平で安定した場所に置いてください。
- 携帯型スリットランプは、機器の操作が困難になるような位置に置かないでください。
- 適用部品は41°Cを超えます。PSUの最高温度と安全な接触状態は44.3度、スリットランプの台は42.1度です。
- Keeler の純正の部品や付属品のみを使用してください。純正品でないものを使用した場合、機器の安全性や性能が損なわれる恐れがあります。
- 屋内でのみ使用してください（湿度の高い場所を避けてください）。
- 電気装置は電磁干渉の影響を受けることがあります。本機器の使用中に電磁干渉が起こった場合は、ユニットの電源を切り、別の場所に移してください。



使用する前に、携帯用スリットランプを室温に数時間おいておく必要があります。寒い場所で保管または輸送した場合は特に注意が必要です。、光学部品に深刻な結露が発生する恐れがあります。

2.3 禁止事項

この機器を使用できる患者層に制限はありません。また、この機器に禁止事項はありません。

3. 清掃および消毒方法



機器や架台部を清掃する前に、必ず電源コードを外してください。

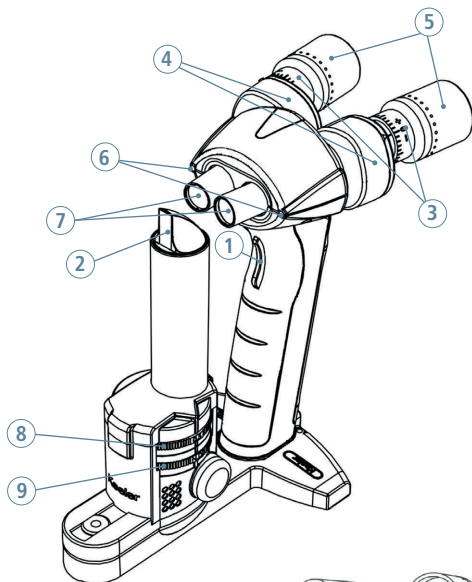
本機器の清掃は、下記のとおり必ず非浸漬で、手作業で行ってください。オートクレーブの使用や洗浄液への浸漬はしないでください。清掃する前に、必ず電源をコンセントから外してください。

1. 脱イオン水 洗浄液（洗剤容量濃度 2%）、または水とイソプロピルアルコール溶液（IPA 容量濃度 70%）で湿らせた、吸収性のある清潔な毛羽立たない布で表面を拭きます。光学部は避けてください。
2. 溶液が機器の内部に入らないようご注意ください。布が溶液で湿りすぎないように注意してください。
3. 清潔な毛羽立たないの布を使い、手作業で表面を注意深く乾拭きしてください。
4. 使用済みの清掃用品は、安全に廃棄してください。

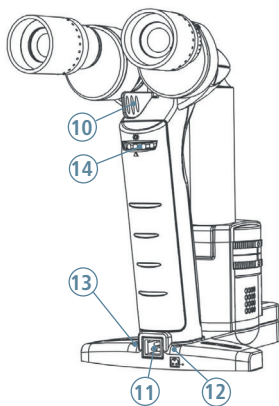
4. 制御部および部品の名称

携帯用スリットランプの照明本体と拡大光学系

1. トリガー：トリガーをクリックしたままにすると、ランプ照明が点灯します。ダブルクリック（パソコンのマウスボタンのようなもの）で、イルミネーションランプと固視標の両方が点灯します。トリガーを離すと、機器がオフになります。
2. プリズム光学本体：プリズム面に垂直に薄い光のシート（スリット）を投影します。
3. 接眼レンズ - ディオプティカル調整：時計回りに回すと+（プラス）、反時計回りに回すと-（マイナス）の設定になります。
4. 接眼レンズ - PD調整左の接眼レンズを反時計回りに、右の接眼レンズを時計回りに回すと、PD値が大きくなります。左の接眼レンズを時計回りに、右の接眼レンズを反時計回りに回すと、PD値が減少します。
5. ラテックスフリーの保護スリーブ：このスリーブは、メガネをかけている人に合わせて前に折りたたむことができます。
6. 固視標：患者が焦点を定めるための光源を提供します。ダブルクリック（パソコンのマウスボタンのようなもの）で、イルミネーションランプと固視標の両方が点灯します。
7. 対物レンズ：これらのレンズは、10倍の倍率では外面と同じになり、16倍の倍率では機器から突出します。
8. スリットホイール：スリットホイールを回転させて、0.15mm (0.15)、0.5mm (0.5)、0.8mm (0.8)、1.6mm (1.6) のスリット、12mmの円 (0)、1mmの正方形 (□) のいずれかを選択し、A/Cフレア評価を行います。（括弧内の文字は、スリットホイールのアイコンと対応しています）。
9. フィルターホイール：フィルターホイールを回して、レッドフリー(R.F)、ブルー(B.F)、ニュートラルデンシティ(N.D)、クリアフィルター(O)のいずれかを選択します。（括弧内の文字は、スリットホイールのアイコンと対応しています）



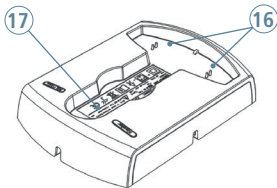
10. 倍率変更レバー（PSL Classicのみ）：
このレバーを右に押すと10倍、左に押すと16倍の倍率になります。
11. 代替電源ソケット：ベースチャージャーユニットからの充電に加えて、このソケットからも充電が可能です。
12. 充電用LED：黄色の充電用LEDは、通常の充電時には点灯し続け、トリクル充電時には点滅します。急速充電は、完全に放電したバッテリーの充電開始時や、完全に充電されたバッテリーを充電しようとしたときに起こります。
13. 電池残量表示LED：電池がほぼ空になると、黄色の電池状態LEDが点滅します。



14. 輝度調整ホイール：このホイールを時計回りに回すと、イルミネーションランプの輝度が上がります。このホイールを反時計回りに回すと、イルミネーションランプの輝度が下がります。

ポータブルスリットランプベース充電ユニット

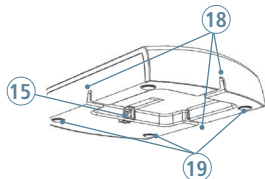
15. Keeler 12V電源用パワーソケット：このソケットに電源ケーブルを接続し、スリットランプ本体を充電器ユニットにセットして充電します。



16. 充電用接続端子：スリットランプ本体とチャージャーユニットを接続し、機器を充電します。

17. スリットランプ本体の凹部スリットランプ本体を使用しないときは、チャージャーユニットに入れておきます。

18. 電源ケーブル用の溝：電源ケーブルを最適な溝に入れて、本機を適切に配置します。



19. 保護用のゴム足が付いています：充電器の設置面にキズがつかないようにしてください。

20. 充電の安全性を確保：注：スリットランプ本体がチャージャーユニットの凹部に入るまでは、ピン（16）を介して電力が伝導されることはありません。

5. 取扱説明書

5.1 電源とベースユニットの準備

1. ブランキングプレートを取り外した後、適切な電源プラグアダプターをトランスに取り付けるか、必要に応じてIEC 60320タイプ7のコネクター（付属していません）を使用してください。
2. 出力電源ケーブルを充電用ベースユニットの下側にあるソケットに接続します。
3. ポータブルスリットランプをベースチャージャーユニットの上に置くと、黄色のLEDが点灯し、ユニットが充電中であることを示します。完全放電から充電完了までは通常2.5時間かかります。

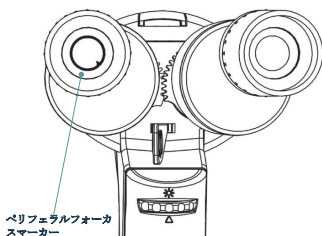
照明の点灯時間は50分（充電完了状態から最大出力で用した場合）

5.2 携帯型スリットランプの使用前の準備

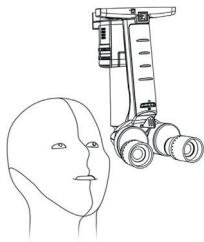
1. 接眼レンズをしっかりとつかみ、両眼で円形の像が見えるように、プリズム体を内側または外側に軽く回転させて距離を調整します。

- 各接眼レンズの視度を1つずつ調整します。接眼レンズを最高の+（プラス）に調整し、光学系を通して周辺のフォーカスマーカーを見ながら、フォーカスマーカーに焦点が合うまで、ゆっくりと接眼レンズを-（マイナス）に調整します。これをもう一方の接眼レンズでも繰り返します。

注：眼鏡をかけている方は、ラバーアイカップを手前に倒してお使いください。



- 倍率変更レバー（PSL Classicのみ）で倍率を10倍または16倍に設定します。
- スリットホイールとフィルターホイールを回転させて、適切なスリット幅とフィルターを選択します。
- スリットを斜めにするには、照明塔をピボット軸を中心に回転させます。
- スリットランプをしっかりと持ち、トリガーをクリックしたままにする
- と照明ランプが点灯します。トリガーをダブルクリックしたままにすると、イルミネーションランプと固視標の両方が点灯します。ランプは連続して点灯することはなく、2分後に自動的に消灯します。これは、安全に接触できる時間です。



注意：非常に小さい患者や幼い患者、抱っこされている赤ちゃんや一部の動物には、図のように携帯型スリットランプを反転させて使用したほうがよい場合があります。



注：上の図のような方法でスリットランプを安定させることが有効です。

5.3 患者の準備

患者はできるだけリラックスし、眼の検査がしやすい姿勢でいる必要があります。

Keeler社製携帯型スリットランプは、両利き用に設計されています。お好きな方の手でスリットランプを持ち、同時にトリガーのオン・オフスイッチを押してください。

安定性を高めるために、特に高倍率では、もう片方の手をスリットランプ本体と患者の間の支えとして使用するとよいでしょう。

他の細隙灯検査と同様に、患者のまぶたを高くする必要がある場合があります。

6. 問題の解決方法

問題	解決方法
照度がない、または低い	本機が完全に充電されていることを確認する
	フィルターとスリットの位置が正しく設定されているか確認する
	LEDを確認し、必要に応じて交換する
斜めになっているスリット	スリットディスクの位置を確認してください。スリットの位置に正しく配置されていない可能性があります
円の不完全性またはオフセット	スリットとフィルターディスクの位置を確認してください。スリットの位置で正しく配置されていない可能性があります
焦点が合わない	接眼レンズの視度設定の確認

7. 定期メンテナンス

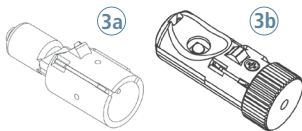
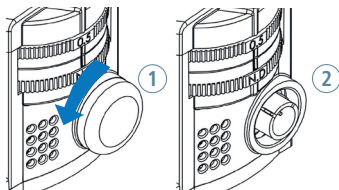
7.1 LEDの変更



警告：スリットランプを連続して使用した場合、LEDが熱くなっている可能性があるため、LEDを取り外す際には注意が必要です。

LEDを交換する際は、必ず電源を切ってから行ってください。LEDを交換する際には、スリットランプを使用していた場合は、まず5分ほど冷却してから行ってください。

1. 黒いプラスチック製のLEDカバーを反時計回りに回して外します。
2. 古いLEDを取り外し、スリットランプを使用していた場合は5分ほど冷却してください。
3. 新しいLEDを挿入し、図のように切り欠きが上向きになっていることを確認します。



LED (1030-P-5002-001) は、シリアルナンバー3010/18183以上のPSLと組み合わせて使用します。

LED (1030-P-5002)シリアルナンバー3010/00000からS/N 3010/18182までのPSLに使用できます。

7.2 機器の損傷や汚れの定期点検

1. ページ3の 6 の清掃方法にしたがって、定期的に清掃してください。
2. 対物レンズと接眼レンズを清潔に保つためにお手入れが必要です。光学面の清掃には、清潔な柔らかいレンズクロスを使用してください。



注意: 特定のサービスの頻度は適用されません。キャリブレーションやメンテナンスは、製品が落下したり、損傷の疑いがある場合にのみ行われ、予防的な検査が行われます。

8. 製品保証

Keeler社製携帯型スリットランプには、部品や工場組立の欠陥に対する 3 年保証があります。保証はお客様負担での返送を原則とします。スリットランプが定期メンテナンスされていない場合、保証は無効になることがあります。

製造者の保証と諸条件の詳細は、Keeler UK のウェブサイトに記載されています。

ミラー、メインイルミネーションランプ、および一般的な「消耗品」は、標準保証の対象外です。



本機器が何らかの方法で改造された場合、定期メンテナンスを怠った場合、または本書に示す製造者の指示に従わない方法で定期メンテナンスが行われた場合、当製造者は一切の責任および保証義務を負いません。

本機器に使用者が修理可能な部品はありません。修理や修繕は、必ず Keeler社または適切な訓練を受けた正規代理店にて行ってください。修理マニュアルは、正規の Keeler サービスセンター、および Keeler の訓練を受けたサービス担当者が利用できるものです。

9. 仕様および電気定格

Keeler社製Portable Slit Lampは医用電気機器です。本機器には、電磁両立性(EMC)に関する特別な配慮が必要です。このセクションでは、本機器の電磁両立性に関する適合性について説明します。本機器の設置や使用にあたっては、ここに記載されている内容をよく読み、遵守してください。

携帯型や移動型の無線通信装置は、本装置に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。

9.1 電磁波の放射

ガイドランスと製造者宣言 - 電磁波の放射

Keeler社製Portable Slit Lampは、下記の電磁環境下での使用を意図されています。お客様または使用者は、適した環境下で使用するように徹底してください。

放射試験	コンプライアンス	電磁波環境 - ガイドランス
RF 放射 CISPR 11	グループ 1	Keeler社製Portable Slit Lampは、内部機能にのみRF エネルギーを使用しています。したがって、RF 放射量は非常に低く、近くの電子機器に干渉することはありません。
RF 放射 CISPR 11	クラス A	Keeler社製Portable Slit Lampは、専門医療施設環境での使用に適しています。Keeler社製Portable Slit Lampは、家庭環境での使用を意図したものではありません。
高調波放射 IEC 61000-3-2	クラス A	
電圧変動 ・ フリッカー エミッション IEC61000-3-3	準拠している	

9.2 電磁波イミュニティ

ガイドランスと製造者宣言 - 電磁波イミュニティ


Keeler社製Portable Slit Lampは、下記の電磁環境下での使用を意図されています。お客様または使用者は、適した環境下で使用するように徹底してください。

イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	準拠レベル	電磁波環境 - ガイドランス
静電気放電 (ESD) IEC 6100-4-2	± 8 kV 接触 ± 15 kV 空中	± 8 kV 接触 ± 15 kV 空中	床は、木、コンクリート、またはセラミックタイルであること。床が合成素材で覆われている場合は、相対湿度が 30% 以上であること。
電気的高速過渡現象・パースト。 IEC 61000-4-4	± 2 kV 電源ライン用 ± 1 kV 電源ライン用	± 2 kV 電源ライン用 入出力ライン用 ± 1 kV ライン	主電源の品質は、一般的な医療施設と同等のものでなければなりません。
サージ。 IEC 61000-4-5	ライン間 ±1kV ±2kV 入出力ライン用	ライン間 ±1kV ±2kV 入出力ライン用	主電源の品質は、一般的な医療施設と同等のものでなければなりません。

イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	準拠レベル	電磁波環境 - ガイダンス
電源入力ラインの電圧ディップ、瞬断、電圧変動。 IEC 61000-4-11	$U_T = 0\%$ 0.5 サイクル (0、45、90、135、180、225、270、315°) $U_T = 0\%$ 、1 サイクル $U_T = 70\%$ 、25/30 サイクル (@ 0°) $U_T = 0\%$ 、250/300 サイクル	$U_T = 0\%$ 0.5 サイクル (0、45、90、135、180、225、270、315°) $U_T = 0\%$ 、1 サイクル $U_T = 70\%$ 、25/30 サイクル (@ 0°) $U_T = 0\%$ 、250/300 サイクル	主電源の品質は、一般的な商業施設や病院の環境と同じである必要があります。主電源停電中に使用者が Spectra Iris または K-LED の操作を続行する場合、装置の電力供給源を無停電電源装置にすることを推奨します。
電源周波数 (50/60 Hz) 磁場。IEC 61000-4-8	30 A/m	30 A/m	電源周波数の磁界は、一般的な商業施設や病院の環境における典型的な場所に特有なレベルである必要があります。

注: U_T は試験レベル適用前の AC 主電源電圧です。

イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	準拠レベル	電磁波環境 - ガイダンス
			携帯用および移動式のRF通信機器は、ケーブルを含め、Keeler Spectra Iris および K-LED のどの部分にも、送信機の周波数に適用される方程式から計算された推奨分離距離を超えて近づけないように使用してください。
		推奨分離距離	
伝導 RF IEC 61000-4-6	6 Vrms	6 V	$d = 1.2 \sqrt{p}$
放射 RF IEC 61000-4-3	10 V/m 80MHz to 2.7GHz	10 V/m	$d = 1.2 \sqrt{p}$ 80MHz ~ 800 MHz $d = 2.3 \sqrt{p}$ 800MHz ~ 2.7GHz

		<p>p は、送信機製造者によるワット (W) で表した送信機の最大出力定格であり、d は、メートル (m) で表した推奨分離距離です。</p> <p>電磁界の現地調査¹によって決定する固定 RF 送信機からの電界強度は、各周波数範囲における適合レベル以下である必要があります。²</p> <p> このマークの付いた機器の周辺では、干渉が生じることがあります。</p>
--	--	---

注 1: 80MHz と 800MHz においては、高い周波数帯を適用します。

注 2: これらの指針は、すべての状況に当てはまるわけではありません。電磁波の伝播は、構造物や物体、人による吸収や反射の影響を受けます。

1 (携帯・コードレス) 電話および陸上移動無線の基地局、アマチュア無線、AM/FM ラジオ放送、テレビ放送のような固定送信機からの電界強度を、理論的に正確に予測することはできません。固定 RF 送信機による電磁環境を評価するには、電磁界の現地調査を検討する必要があります。Keeler社製Portable Slit Lampの使用場所で測定した電界強度が、上記の該当する RF 適合レベルを超えた場合、該当機器を観察して、正常動作するか検証する必要があります。異常動作を確認した場合は、機器の向きを変えたり、場所を変えたりするなどの措置が必要になります。

2 150kHz ~ 80MHzの周波数範囲において、電界強度は 10V/m 以下である必要があります。

9.3 推奨安全距離

携帯型および移動型 RF 通信機器と Keeler社製Portable Slit Lampとの推奨分離距離 Keeler社製Portable Slit Lampは、放射 RF 妨害が制御されている電磁環境下での使用を意図されています。お客様または Keeler社製Portable Slit Lampの使用者は、下記の推奨事項に従い、通信機器の最大出力に応じて、移動型 RF 通信機器 (送信機) と Keeler社製Portable Slit Lampの間の最小距離を保つことで、電磁干渉を防止できます。

送信機の定格最大出力 (W)	送信機の周波数に応じた離隔距離 (m)		
	150 kHz ~ 80MHz d = 1.2√p	80MHz ~ 800MHz d = 1.2√p	800MHz~2.7GHz d = 2.3√p
0.01	0.12	0.12	0.23
0.1	0.38	0.38	0.73
1	1.2	1.2	2.3
10	3.8	3.8	7.3
100	12	12	23

上記以外の最大出力定格の送信機については、送信機の周波数に該当する式を用いて推奨分離距離をメートル（m）で算出できます。p は、送信機製造者によるワット（W）で表した送信機の最大出力定格です。

注:80MHzと800MHzでは、周波数の高い方の分離距離を適用します。

これらのガイドラインは、すべての状況に当てはまるわけではありません。電磁波の伝播は、構造物や物体、人による吸収や反射の影響を受けます。

9.4 技術仕様

バイオ顕微鏡

タイプ	双眼式ハンドヘルドバイオマイクロスコープ スリットランプ		
光学系	13°での収束双眼鏡		
倍率	PSL One:10倍固定のPSL Classic:10倍、16倍、レバー交換		
対物レンズ作動距離@10倍	100mm	PSL One	PSL Classic
対物レンズ作動距離@16倍	80mm		PSL Classic
視野角@10倍	16mm	PSL One	PSL Classic
視野角@16倍	10.5mm		PSL Classic
	34、22、14、8.5、5.5 mm 22、14、8.5 mm		
PD 範囲	50mm to 72mm		
接眼レンズのディオプトリック調整範囲	±7ディオプトル		
サイズ：ハンドヘルドデバイス	238 x 116 x 210 mm		
サイズ：ドッキングステーション	205 x 138 x 40 mm		
重量：ハンドヘルドデバイス	~900g		
重量：ドッキングステーション	300g		

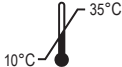
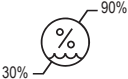
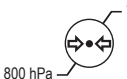
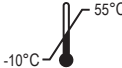

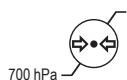


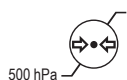
スリット・フィルターシステム

スリットタイプ	回転式スリットホイールセレクション細隙灯
スリット幅	0.15mm、0.5mm、0.8mm、1.6mmのスリット、12mmの円、1mmの正方形
スリット長	12mm
フィルター	レッドフリー、ブルー、ニュートラル濃度0.8、クリア
IR保護	内蔵のIRカットフィルター
スリット角度	± 60°
照明の制御	低輝度から全輝度まで連続可変

電源

電源装置	スイッチモード、(100V ~ 240V 入力) +/-10% マルチプラグ、EN/IEC 60601-1 EN/IEC 61000-6-2、EN/IEC 61000-6-3 準拠
電源出力	30VA (12V DC 2.5A)
準拠	電気機器 (医用) EN/IEC 60601-1 電磁両立性 EN/IEC 60601-1-2 眼光学機器 - 基本的要求事項及びその試験方法 ISO 15004-1 眼光学機器 - 光放射ハザード ISO 15004-2

環境条件:

作動	
	
	
衝撃 (梱包なし)	10 G、持続時間 6 ms
保管条件	
	
	
輸送条件	
	
	
振動・正弦波	10 Hz ~ 500 Hz:0.5 G
衝撃	30 G、持続時間 6 ms
バンプ	10 G、持続時間 6 ms

10. 付属品とスペア

品目	部品番号
アルミ製キャリングケース	3010-P-7000

11. 梱包および廃棄に関する情報

古い電気・電子機器の廃棄



本製品やその梱包材と説明書にあるこの記号は、本製品が家庭廃棄物として処理してはならないことを示しています。

当社では、WEEE（廃電気電子機器）が環境へ与える影響を低減し、埋め立てられる WEEE の量を最小限に抑えるために、製品の耐用年数が過ぎた時点で、本機器をリサイクルまた再利用することを奨励しています。

回収、再利用、リサイクルに関する詳細は、B2B コンプライアンス 01691 676124 (+44 1691 676124) までお問い合わせください。(英国のみ)。

本機器に関連して発生した重大な事故は、製造者および加盟国の管轄当局に報告する必要があります。

連絡先



製造者

Keeler Limited
Clewer Hill Road



Windsor
Berkshire
SL4 4AA UK

フリーダイヤル 0800 521251

Tel +44 (0) 1753 857177

Fax +44 (0) 1753 827145

米国営業オフィス

Keeler USA
3222 Phoenixville Pike
Building #50
Malvern, PA 19355 USA
フリーダイヤル
1 800 523 5620
Tel 1 610 353 4350
Fax 1 610 353 7814

中国オフィス

Keeler China, 1012B,
KunTai International Mansion, 12B
ChaoWai St.
Chao Yang District, Beijing, 10020
China
Tel +86-18512119109
Fax +86 (10) 58790155

インドオフィス

Keeler India
Halma India Pvt.Ltd.
Plot No. A0147, Road No. 24
Wagle Industrial Estate
Thane West – 400604,
Maharashtra
INDIA
Tel +91 22 4124 8001

EC

REP

Visiometrics, S. L., Vinyals,
131 08221 Terrassa, Spain

EP59-59992 課題A

2021年5月12日発行